


提出 順番	No. 6	平成29年11月27日 午前・午後 11 時3分
----------	----------	-----------------------------

平成 29 年 11 月 27 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 野原恵子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>生き生きと暮らせる「介護保険制度」に</p>	<p>介護保険制度は、介護が必要になれば誰もが介護が受けられるように、家族介護から「介護の社会化」を進めるとして 2000 年にスタートしました。しかし、2005 年に在宅との公平を理由に、施設入所者に対し居住費や食費の自己負担を導入し、負担増で退所せざるを得ない実態もありました。2014 年の改定では、特別養護老人ホームの入居についても要介護者 1、2 は原則的に入所できなくなり、さらに、要支援者 1、2 のホームヘルプとデイサービスを「介護予防・日常生活支援総合事業」（新総合事業）として市町村に委ねられました。幕別では 2017 年 4 月から実施していますが、高齢者の実態把握や支援を必要とする人を支える人材育成や確保などを進めながらのスタートでした。8 か月が経過し要支援者 1、2 の人が希望するサービスを受けられているのかどうか問われます。</p> <p>来年度は、第 7 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画が実施されます。高齢者の単身世帯・高齢者のみの世帯が増加していく中で、高齢者も支える世代も安心して暮らしていける計画が求められています。</p> <p>以下、次の点について伺います。</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>1 4月から町で実施している地域支援事業を担う包括支援センターの実績と、要支援者1、2への支援状況について。</p> <p>① 高齢者の要望をどのように把握し手立てをとってきたのか。</p> <p>② 保健・医療・介護・福祉との連携は。</p> <p>③ 生活支援コーディネーターとの連携は。</p> <p>④ 前年度と今年度になってからの要支援者1、2の認定の状況は。</p> <p>⑤ 新総合事業に移行したことにより、今までのサービスが制限されていないか実態を伺う。</p> <p>2 介護保険料は、スタート時点では、基準月額 3,033円であったが現在 5,150円で1.70倍になっており、高齢者の負担が大変重くなっている、第7期の保険料の見込みは。</p> <p>3 今まで、介護老人福祉施設の整備を行ってきたが、低所得者の人が入所できない施設もある。手立てを講ずる必要があるのでは。</p>